

2014夏山「白山」山行報告

今年の夏山は久しぶりの遠出となり日本三名山（富士山・立山・白山）のひとつの白山でした。大型台風 12 号が九州地方接近で北陸地方にもその影響で天気予報も日々変わる私たちの山行日の天気が気がかりな状況でした。

2日朝6時45分に前泊組、夜行バス組10名ほかほぼ満席となったバスが金沢駅東口を出ました。当然ながらすべて白山登山客です、途中からも乗り補助席を使うほどでしたが予定通8時50分には登山口の別当出合（1260m）に到着

心配した天気は、雲は多いが雨の心配はなくそれぞれ身支度を整えた後、岩堀インストラクターの指導のもと入念な準備体操を終え使用前の集合写真を撮った後9時15分に加田SLを先頭に出発した。まず霊山の鳥居を潜り道標の砂防新道の方に立派な吊り橋を渡ってよいよ本格的な登りに入る。道は比較的緩やかな登りですが今日の目的地室堂センター（2450m）まで標高差1190mのきつい登りである。しかし、登山道や階段はほぼ山頂まで石畳、石組みで流石によく整備されていて歩きやすい。また、途中の登山道脇には花の山に相応しく高山植物も含めいろいろな花々が咲いている、知っているもほとんど名前がでてこない。昼過ぎに甚之助避難小屋あたりでは空を覆っていた雲の切れ間から青空が見えてきた。途中延命水、黒ボコ岩を経て16時25分に室堂センターに全員無事到着した。部屋は予約制でもありひとり1畳分は確保されている。夕食は6時20分からでした。夕食後明日の天気はあまりよくない予報があったが結局朝の天気の状態を見て御前峰へ登るかどうか判断することにした。

3日朝3時30分起床、雨は降っていないが雲が多いので一応雨具着用で4時15分に御前峰（2702m）に向かった。上を見るとすでに多くの登山客のヘッドランプの灯りが標高差252mを列をなしている。ミニ富士山である。5時少し前御前峰白山奥宮に着く前に雲間からかろうじてご来光を拝することができた。登山客から“万歳”の声が一斉にあがった。御前峰で記念写真を撮った後奥宮拝殿を参拝で宮司からお神酒をいただいた後、この後の天気が崩れる心配もあり予定の池めぐりを止めて室堂センターに戻った。センター周辺のお花畑できのう見られなかったクロユリと白山小桜、ワカミが見られた。加田SLは白山小桜が見られたことに大感激の様子、これを見るために白山に登りたかったとのこと。見られてよかったですね。室堂センター前に全員集合し準備体操を済ませ記念写真を撮り、加田SLを先頭に観光新道を下った。距離的には、登りの砂防新道とほぼ同じだが道の状態は全く違う普通の登山道でアップダウンあり細いガレ場で疲労の溜まる非常に歩きにくい道で標準時間3時間とあるが実際には5時間余掛かっている。雨の日はとても歩ける道ではない。登山道は川のようになると思う。幸いきょうは曇ってはいるが大降りになることはなくときどき細かい雨がパラツいた程度で助かった。この登山道は、砂防新道に比べお花畑が多く、多種多様な花が見られた。

12時半過ぎに別当出合に着き予定通りの13時30分発のバスに乗り金沢に3時45分に着き駅ビルの中の予約しておいた居酒屋「魚菜屋」で2014夏山の無事登頂を祝って乾杯、会食反省会で夏山山行を終えた。

参加者（敬称略）：三浦(L)、加田(SL)、伊藤、荻山、逸見、鈴木夫妻、岩堀、池田、望月 10名

(2014.8.8 三浦記)

行程:

コースタイム 加田(SL)提供

金沢駅東口6:45発=(登山バス)=別当出合8:50着

8/2(土) 別当出合9:15⇒10:10中飯場10:25⇒11:15別当覗11:30⇒12:27甚之助避難小屋(昼食)13:15
⇒13:50南竜道分岐13:55⇒14:48延命水14:55⇒15:15黒ボコ岩15:50 ⇒室堂・センター
16:25着

8/3(日)=ご来光&高山植物散策=

起床 3:30 室堂 4:15 ⇒5:00御前峰・白山奥宮 (2702m) ご来光5:00 5:30⇒6:01青石⇒(室堂
周辺高山植物散策)⇒室堂6:30(朝食)=室堂下山(観光新道ルート)=室堂下山 7:35 ⇒8:05
黒ボコ岩8:10⇒9:05殿ヶ池避難小屋9:25⇒11:30別当坂分岐⇒12:35別当出合13:30発=
15:45金沢駅東口着 (駅ビル内の居酒屋「魚菜屋」で反省食事会後、解散)



さあ出発!



御前峰でのご来光